

令和元年度

第68回 石川県高等学校定時制通信制総合体育大会

実施要項

- 1 主催 石川県高等学校体育連盟
石川県教育委員会
石川県高等学校定時制通信制教育振興会
- 2 後援 北國新聞社
- 3 主管 石川県高等学校体育連盟定時制通信制専門部
- 4 開催期日 令和元年 6月 1日(土) 軟式野球大会
8日(土) 総体
15日(土) 陸上競技記録会
- 5 会場 軟式野球 小松北高校グラウンド
バスケットボール 金沢市営西部市民体育館
バレーボール 金沢市営西部市民体育館
バドミントン 金沢中央高校体育館
卓球 金沢市鳴和台市民体育館
ソフトテニス 西部緑地公園テニスコート
柔道 金沢中央高校柔道場
陸上競技 金沢市営陸上競技場
- 6 日程 6月 1日(土) 軟式野球大会
9:00 第1試合
8日(土) 総体
9:00 開会式
9:20 監督会議
9:40 競技開始
15日(土) 陸上競技記録会
13:00 監督者会議
13:30 競技開始

◎ 本大会は全国高等学校定時制通信制体育大会および北信越高等学校定時制通信制総合体育大会の予選会及び選考会を兼ねる。

- 7 競技規則は全国大会の実施要項に準ずる。
- 8 競技方法は競技別要項に記載する。
- 9 参加資格（各競技共通）
 - (1) 石川県定時制通信制高等学校に在学し、学校長の承認・推薦を得て選出された生徒とする。
 - (2) 石川県高等学校体育連盟に加盟している生徒とする。
 - (3) 当該年度に全国高等学校総合体育大会（各地区大会を含む）出場者は除く。

- (4) 学年・年齢は問わない。各校1チームとする。
 (夜間制・昼間制を有する学校にあっては、それぞれ1チームずつの出場を認める。但し、軟式野球は除く。)
- (5) 生徒の出場回数は同一種目4回までとする。
- (6) 同日に開催されない競技については登録を認める。
- (7) 参加選手はあらかじめ健康診断を受けていること。
- (8) 各競技の開催要項・細則・大会特別規定等を厳守すること。

10 申込方法 別紙参加申込用紙に必要事項を記入の上、下記の申込先に提出すること。

- (1) 申込締切日 令和元年 5月23日(木)
 (2) 申込先 〒921-8042
 金沢市泉本町6丁目105番地
 石川県立金沢中央高等学校
 石川県定通総体事務局 門間 昭彦 宛

11 参加制限

種 目	引	監	助	ac	M	団体戦	個人戦
軟式野球	1	1	1	1	1	15	
バスケットボール	1	1		1	1	15	
バレーボール	1	1			1	18	
バドミントン	1	1	1	1		4~	制限なし(校内順位をつける)
卓球	1	1		1		3~8	制限なし(校内順位をつける)
ソフトテニス	1	1				4~8	制限なし(校内順位をつける)
柔道	1	1				3補2	制限なし(校内順位をつける)
陸上競技	1	1					標準記録に挑戦する選手

12 参加料 参加料は下記のとおりとする。

(単位:円)

種 目	団 体	個 人
軟式野球	4,000	
バスケットボール	5,000	
バレーボール	5,000	
バドミントン	3,000	400
卓球	3,000	300
柔道	5,000	600
ソフトテニス	5,000	1人 400
陸上競技		1人 400

参加料は学校担当者がまとめて大会事務局に振り込むこと。

期 日 令和元年 5月23日(木)
 振込先 北國銀行 野町支店(106)
 口座番号 310790
 口座名義 石川県定通総体事務局 代表 井波 充洋

- 13 表彰規定 (1) 表彰は男女とも団体2位まで、個人は3位まで行う。
 (2) 団体優勝に優勝旗、または優勝杯(持ち回り)を授与する。
 (3) 個人優勝に優勝杯(持ち回り)を授与する。
- 14 組合せ抽選 令和元年 5月31日(金)
 県高体連定通部担当者会議で行う。
- 15 申し合わせ事項 (1) 選手追加登録は、監督者会議まで認める。チーム代表者は競技委員長まで所定の選手変更届けを提出し、許可を得ること。
 (軟式野球、バスケットボールは全国登録者以外認めない。)
 (2) 当日、雨天の場合の実施の有無について(小雨決行)は、軟式野球・ソフトテニス当日の監督者会議で決定する。(大会本部で決定する場合もある。)
 (3) シードは前年度団体2位まで、個人戦のある種目は、前年度個人1位～4位までの選手(ソフトテニスはペア)をシードする。
 (4) 各競技の競技規則に定められている服装で参加すること。
 (5) 大会当日前年度優勝校は、優勝旗・優勝杯を持参すること。
 (6) 各競技の県大会要項詳細がありますので、間違いのないよう十分注意をすること。
 (7) 出場選手は必ず引率責任者によって引率され、選手のすべての行動にて責任を負うものとする。

16 その他

全国大会出場資格

- (1) 全国大会の出場資格は、県大会優勝校を原則とする。
 (2) 柔道・ソフトテニス・バドミントンについては、県選抜チームとし、県大会の試合終了後に監督者会議で選考する。
 (3) 個人戦出場人数は、下記のとおりである。
 (但し、全国大会シード選手は除く)
 バドミントン・・・県大会2位まで(男女共)
 卓球・・・〃 4位まで(男女共)
 ソフトテニス・・・〃 4位まで(男女共)
 柔道・・・男女ともに体重別各階級1位

北信越大会出場資格

- (1) 原則として県大会に出場した選手より県選抜チームを選考する。
 (2) 個人戦出場人数は下記のとおりである。
 バドミントン・・・県大会6名まで(男女共)
 卓球・・・〃 4名まで(男女共)
 ソフトテニス・・・〃 4組まで(男女共)
 柔道・・・男子、体重別各級4名以内、
 女子、無差別級で4名以内